

文京区立第九中学校 校長室通信 「文京九中 ここにあり」



平成30年度 第5号
平成30年10月10日発行



文京区立第九中学校 校長 小 椋 孝
■ TEL 03-3821-7178 ■ FAX 03-5685-4955
■ HP <http://www.bunkyo-kyu.ed.jp/daikyu-jh/>

「パラスポーツ」の応援&「もったいない大作戦」の推進に資する取組

「ふくのわプロジェクト」にご協力ください！

本校では、東京都教育委員会より「オリンピック・パラリンピック教育アワード校」の指定を受け、オリンピック・パラリンピックの趣旨や特性を生かした教育を推進しています。今回、その一環として「ふくのわプロジェクト」に参加することになりました。

本プロジェクトの目的は、寄付していただいた衣類をリユース専門業者に買い取ってもらい、その収益金をパラリンピック競技団体に寄付し、パラスポーツを応援しようというものです。これは、東京都「持続可能な資源利用」に向けたモデル事業であるとともに、東京都オリンピック・パラリンピック教育「スクールアクション『もったいない大作戦』～東京3Rプロジェクト～」の一つにもなっているものです。

本プロジェクトは、学校支援地域本部及びPTA本部のご協力をいただき、10月27日（土）の学習発表会の日に実施します。詳細については改めてお知らせしますが、パラスポーツへの支援とともに、環境問題にも資する取組ですので、趣旨にご賛同いただき、保護者、地域の皆様のご協力をお願い申し上げます。

「ふくのわプロジェクト」の概要

本プロジェクトでは、ご家庭にある「そのままの状態ですぐ使える衣類」を回収し、パラスポーツの振興に役立てるものです。未使用のものや洗濯又はクリーニングしたものをご持参ください。回収可能な物品は、次の基準によるものとします。

回収可能	<p><判断基準>新品、そのままの状態ですぐに着ることができる衣類</p> <p>スーツ、シャツ、ネクタイ、スカーフ、和服、帯、ドレス Tシャツ、子ども服、パジャマ タオル、シーツ</p>
回収不可	<p><判断基準>ダメージがあるもの、着ることがはばかれる衣類</p> <p>やぶれ、しみ、カビ、ボタンやファスナーの破損があるもの</p> <p>※ 学校指定のもの（制服・標準服、体育着、ジャージ、ユニフォーム） や下着、靴下、水着、反物、生地、毛皮、毛布、布団も回収不可です。</p>

◇ 日 時 平成30年10月27日（土）午前9時から午後3時まで

◇ 会 場 本校1階 第二会議室

※ 具体的な内容については、後日改めてお知らせします。

オリンピック・パラリンピック教育の推進

「グローバル・マナーとおもてなしの心」交流・講演会を実施しました

9月8日（土）の土曜授業公開の2・3校時に、筑波大学・大学院客員教授、グローバル・マナー・スプリングス代表の江上いずみさんにお越しいただき、「グローバル・マナーとおもてなしの心」と題して交流・講演会を実施しました。講師の江上いずみさんは、日本航空の先任客室乗務員として永くご活躍され、接客の達人として著書も発刊されている方で、東京都オリンピック・パラリンピック教育の推進にも大きく寄与されています。



当日は、客室乗務員の服装に身を包んだ江上いずみさんから、「握手の仕方（必ず右手で、両手はおねだりの握手）」「ノックの回数（3回）」「先言後礼（先に言って、後で礼をする）」「具体的な言葉遣い」「アイコンタクト」の大切さや「by name（〇〇様、など個人名で）」による接し方など、多くのことを学びました。江上いずみさんの巧みな話術とユーモアを交えた分かりやすい説明のおかげで、和やかな雰囲気の中で楽しみながら「おもてなし」について深く学ぶことができました。

また、「おもてなし」には「お持て成し（心を以って行為を成す）」「表なし（表・裏がない）」という意味が込められていることも学び、その奥深さと日本に伝わる美しい心遣いにも触れることができました。講演の最後には、2020年東京オリンピック・パラリンピック大会に向かって文京区立第九中学校の皆さんが大きく羽ばたいていくという願いを込めて、江上いずみさんにフライトさながらの英語でのアナウンスをしていただき、その見事さに感動を覚えた生徒も多かったようです。

生徒の皆さんには、2020年東京オリンピック・パラリンピック大会に向けた「おもてなしの心」の大切さのみならず、これから迎える高校受験や、その先の人生に生かせることができる大切な財産を得ることができた貴重な機会となったようです。生徒の皆さんの感想（抜粋）を下に掲載しましたので、ご一読ください。

- ・ 「おもてなし」とは、相手を良い気分にしてあげることだけではなく、「相手の人をいかに大切に思うか」が何よりも大事なことだと思いました。
- ・ 江上さんの「おもてなし」精神を見習い、オリンピック・パラリンピックに関心をもち、人のためになることをしていきたいです。
- ・ 相手の立場に立って、その人がうれしいと感じる言葉や礼儀を「おもてなし」として行っていきたいです。そして、2020年に自然に「おもてなし」ができるような人になりたいと思います。
- ・ 「おもてなし（表なし）」は、本心でやるものだから、考えながらではなく心の底から行動できるようになりたいです。そのために、マナーを守ることから始めないといけないと感じました。
- ・ 江上さんの話を聞いて、「一言声を掛ける」ことなど、忘れずに実行できるようにすることから始めたいと思いました。それから、教えていただいた by name や人と話すときのポイントなど、プラス1の心遣いにチャレンジしていきたいです。
- ・ 2020年の東京オリンピック・パラリンピックで多くの外国人が日本に来ます。そのときに「日本に来てよかった。また来たい」と思ってもらえるように今回学んだ「おもてなし」の心を生かしていきたいです。
- ・ 今回、江上さんの話を聞き、「笑顔はお金のかからないおしゃれ」という言葉が強く心に残りました。私は、自分のためにも、周りの人のためにも、笑顔を振りまけるようになりたいです。
- ・ 「おもてなし」は、相手を思いやる優しさがあれば、誰でも簡単にできると知ることができました。あいさつなどのアイコンタクトや by name など、私でも今からすぐにできることがたくさんあります。2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向け、「おもてなし」についてよく考える良い機会になりました。

九中は、都教育委員会から「アワード校」として顕彰されています

10月13日（土）「パラリンピアンによる交流・講演会を実施します

10月13日（土）土曜授業公開の2・3校時は、道徳授業公開講座として、2008北京パラリンピック柔道（視覚障害）90kg級に出場した初瀬勇輔さんを講師としてお招きし、体育館で「努力の大切さとあきらめない心」という題でご講演いただくとともに、武道場で3年生柔道部員と顧問教員計6人を相手に「六人掛」の模範稽古を披露していただきます。

初瀬勇輔さんは、青年実業家として健康経営の推進や障害者雇用に関する事業に取り組むとともに、視覚障害者柔道のパラアスリートとしても活躍し、障害者の社会進出へ貢献するための講演やセミナー活動、メディア出演も精力的に行っている方です。当日は、ぜひ初瀬勇輔さんの講演並びに本校柔道部部員・顧問との模範稽古をご覧ください。



10月13日（土）
10：00 講演 [体育館]
11：00 模範稽古
[武道場]

「小池百合子 東京都知事への受贈品」の贈呈を受けました

東京都教育委員会では、オリンピック・パラリンピック教育のさらなる推進を目指して、小池百合子都知事が諸外国との交流でいただいた貴重な物品を都内の学校に贈る取組を行いました。このことを受け、本校でも「世界ともだちプロジェクト」の対象国であるエジプトの銀皿に応募したところ、日頃の取組が評価され、見事贈呈校に指定されました。駐日エジプト大使から小池百合子都知事に贈られた銀皿は、図書館の「世界ともだちプロジェクト」コーナーに展示してありますので、学校にお越しの際に図書館にお立ち寄りいただき、銀皿の神秘的な輝きをぜひご鑑賞ください。



駐日エジプト大使から小池都知事に贈られた銀皿（4階図書館に展示してあります。）



新しい「チーム九中」のメンバーを紹介します

○ 保健体育科教員 田中 春衣（たなか はるえ） さん

保健体育の大樂亜沙美先生が、出産を控えて産前・産後休業に入ることになり、それに伴い産休代替教員として着任していただきました。大樂先生の職務を引き継ぎ、保健体育・第2学年副担任として職務に精励していただきます。



10月から勤務させていただくことになりました田中春衣です。

9月までは、文京区立林町小学校に「交流及び共同学習支援員」として勤めていました。体を動かすこと、特に水泳が大好きです。若さを生かし、生徒たちと楽しみながら、よりよい学習のために全力を尽くしてまいります。どうぞよろしく願いいたします。

遠藤修平先生 2年連続で全日本実業団対抗陸上競技選手権大会に出場！

6組及び保健体育の講師で陸上競技部コーチ、そしてRUNRUN倶楽部の指導者としてもおなじみの遠藤修平先生が、9月23日（日）に大阪のヤンマースタジアム長居で行われた「第66回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会」男子100mに、東日本の地区代表選手として出場しました。

山縣亮太選手、桐生祥秀選手、藤光謙司選手など、オリンピックに出場した選手も交えた日本を代表する一線級のアスリートが揃う中、遠藤先生は文京区立第九中学校教員としてレースに挑みました。

結果は、惜しくも予選敗退となりましたが、遠藤先生は「とてもワクワクして楽しかったです！」と振り返り、極限の緊張感と充実感を存分に味わったことで、今後、競技に取り組む意欲がさらに大きくふくらみましたと語ってくれました。学校全体で遠藤先生を応援し、さらなる活躍を期待しましょう。



「第66回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会」男子100m競技結果

4組			風:-1.3 決勝			風:+0.0					
順位	レーン	氏名	所属	記録/R.T.	Q	順位	レーン	氏名	所属	記録/R.T.	コメント
1	6	458 中川 想基 ナカガワ ヲモキ	中部・デンソー大安	10.61	Q	1	7	154 山縣 亮太 ヤマガタ リョウタ	東日本・セイコー	10.01	
2	3	456 川上 真弥 カガミ シンヤ	中部・飯田病院	10.68	Q	2	5	254 桐生 祥秀 キリュウ ショウシュ	東日本・日本生命	10.22	
3	1	681 土手 啓史 ドテ ヒロシ	関西・住友電工	10.72	q	3	6	668 川上 拓也 カガミ タクヤ	関西・大阪ガス	10.33	
4	8	436 小池 龍緯 コイケ リュウイ	中部・ソフトウェアロー	10.88		4	4	191 女部田 祐 メノベ ユウ	東日本・筑波銀行	10.34	
5	4	371 諏訪 達郎 スワ タツロウ	中部・NTN	10.95		5	9	368 九鬼 巧 クニキ タカシ	中部・NTN	10.35	
6	5	434 古池 勁太 コイケ ケイタ	中部・名古屋国税局	11.09		6	8	669 猶木 雅文 ユキ マサフミ	関西・大阪ガス	10.44	
7	7	228 遠藤 修平 エントウ シュウヘイ	東日本・文京九中教	11.32		7	3	127 長田 拓也 ナガタ タクヤ	東日本・富士通	10.48	
8	2	596 吉田 開 ヨシダ カイ	北陸・福井市役所	11.80		8	2	8 馬場 友也 ババ ユウヤ	東日本・北海道ハイテク	10.61	
9	22	川面 聡大 カワツラ サトシ	東日本・ミズノ	0.132						0.125	